



# 前小だより

ひたちなか市立前渡小学校  
令和5年度学校だより  
No.5 6月号  
令和5年6月1日(木)

## 今を変えれば未来が変わる

### ひたちなか市総合運動公園陸上競技場にて 第77回運動会開催!!

第77回運動会を、ひたちなか市総合運動公園陸上競技場にて実施しました。この場所を使って運動会を行うのは、本校が初めてのことです。4年ぶりに1～6年生が勢ぞろいしましたが、約800名が並んだ開会式は壮観でした。迫力が感じられたのは、観客席も然りです。トラックから見上げると、スタンドには人がずらりと並んでいて、圧倒されました。スタンドにこれだけ人が集うのは、国体(を超える)級だとのこと。

印象に残ったことはいくつもありますが、まず、特筆すべきは開会式の『風船』です。当日の朝早くから教職員5～6名で膨らませた風船が競技場にその姿を見せると、1年生を中心に歓声が巻き起こりました。ハプニングもあって一つ、二つ、三つ…と予定よりも先に上空へと旅立ってしまうと、どよめきとも悲鳴(?)とも言えるような声が空間いっぱいに広がりました。

そのあと放送で声がかかると、空一面に風船が舞い上がりました。この運動会を記念しての77個の、環境にも配慮した土に還る風船です。普段とは違う空間での、実に印象に残る幕開けとなりました。

もう一つ書き記しておきたいことは、校歌斉唱です。広々としたグラウンドで、800人の大合唱をついに聴くことができました。1番から3番まで、そして四月に入学したばかりの1年生も交えての校歌です。感動の一語につきます。

なお、開催にあたり多くの方々の御協力をいただいたことを紹介します。

最近流行りの軽くて丈夫なテントは、まだ買ったばかりという陸上競技場の新品を使用させていただきました。また、勝田三中からも借りました。和太鼓は外野小からお借りました。

それから、前小ソーランで使用した2枚の大漁旗は、〇〇市立〇〇中学校から御好意で貸していただいたものです。その他御協力をいただいた多くの方々に、この場をお借りして、あらためまして感謝申し上げます。

「今を変えれば未来が変わる」、変化し続けることを motto に、次年度さらに深化した運動会をお見せできればと考えています。



Slogan : 『全員主役 ～ みんなで輝こう ～』

#### 次年度、今回の記憶を少しでも呼び戻せるように、感じたことをつつらと綴ります!!

リレーは各クラス男女2名の計4名が出場しました。1クラスからの出場者数を増やそうとも考えましたが、当日、リレーの選手が待機しているのを見て、その人数の多さに驚きました。よく考えてみれば本校は6学年で24学級あるので、全部で96人が走ることに気づきました。全校児童の8人に1人以上は走るようになります。代表者と応援者の人数バランスを考えると、ちょうどよいのかもしれないと思いました。1・2年生は徒競走では50m走だったことを考えると、倍の100mはかなり長く感じたかもしれません…。

各チームとも同じ色のピブスをまとい1年生が第1走者として走り出して、アンカーの6年生まで24人をつないでバトンをゴールに届けることができました。夫々に仲間を応援し、とても盛り上がった瞬間でした。

今年の第77回運動会、とても広い競技場だったので、お子様までの距離が遠く感じられたかもしれません。しかしながら他の競技、例えばサッカーであれば、2チームで22人しかいない競技を今回と同じ距離のところから見て応援していることを考えれば、この地での開催を、今後も考えてよいのではないかと思います。ただし、双眼鏡の類はあった方がよいかもしれません。

また、本校の運動場で実施する場合は徒歩での来校をお願いすることになるので、今回道路は混雑しましたが、駐車スペースの心配がなくなることを考えても、メリットがあるのではないかと思います。

まずは、次年度の実施場所をどうするかについては検討した上で決めなければなりません。保護者様の御意見、また、児童の感想も踏まえて決定したいと考えています。

開催にあたっては、当日の天気予報に気を配りました。朝、雨に降られましたが、午前中いっぱい「0mm」の予報でしたので、実施を決定しました。ちなみに「0.9mm」の予報であっても「0mm」と表示されるとのことです。

開会は約30分強遅らせましたが、それは雨が理由ではなく、周辺の道路が想定外の混雑をしたために、来場が遅くなってしまった児童の到着を待ったからです。

競技開始後は時間との勝負でしたが、徒競走で時間を巻くことができ、最後はほぼ予定通りの時刻に終えることができました。

競技・演技は、「個人走」・「団体種目」・「表現活動」の大きく三つで構成しました。本校は約800人の児童がいるので、徒競走では1レース8人で走っても、単純計算で約100レースです。実際には104レースでした。単純な「かけっこ」は次々と目の前を走るのを実に見応えがありました。校庭のトラックと違って、直線だけで実力勝負できるのが、この広い競技場を使う良さだと感じました。市陸連の方々も当日参観に来てくださり、陸上の試合は本来Goalが固定とのことですが、本校ではStart位置を固定し、低・中・高学年と走る距離によってGoalの位置を変える工夫に感心されていました。もし次年度以降Goalの位置を固定すると、競技場のスタンドは、Goal付近に保護者の皆様が陣取ることになるのでしょうか…。

過去3年間は縮小して、1・3・5年生と2・4・6年生に分けて運動会を実施しました。昨年度までは1～4年生はすべて「ひたちなか踊り」、5・6年生が「前小ソーラン」でした。

今年は体育部で思い切った企画をしました。ひたちなか踊りも前小ソーランも3学年ずつまとまって踊ったので、それぞれ約400人の舞となりました。競技場の横いっぱい広がった姿は大迫力があり、圧巻でした。大規模校のよさはこんな工夫で発揮されることを実感しました。何にしてもこの短期間で、特に1年生・4年生はよくぞ踊れるようになりました。拍手!!



# 前小(裏)通信

生活の柱 : 時間と空間それから仲間、三つの『間(あいだ)』を大切に

Key Word : 間が大事 笑顔さわやか ワクワクと 宝は仲間 理想に向かって



「食べられないサクランボ？」

1年生

1年生は生活科の学習で、校庭探検、朝顔の種まきを行いました。校庭の桜は、青々とした葉を茂らせていましたが、その間から赤いかわいらしい実が顔をのぞかせていました。子どもたちは、普段食べているサクランボとの違いに驚き、「食べたーい。」と大合唱。残念ながら食べられないと分かった後も、落ちている実をたくさん拾って喜んでいました。また、朝顔の種もまきました。種が苦しくないように、丁寧に人差し指で土に穴をあけて種をまいていました。毎日の水やりをがんばっています。

2年生は生活科の「やさいをそだてよう」の学習で、持ってきた野菜を育てています。野菜の苗を植木鉢に移し、やさしく土を入れて育て始めました。毎日水やりをし、さわった感じやおおいを注意深く観察して成長を楽しんでいます。なすやミニトマトなど様々な野菜が成長する姿に目を輝かせながら過ごしています。すくすくと育つ野菜に負けじと、2年生が勢いよく成長する姿にも目が離せません。



2年生

3年生の様子です。体育の授業では、運動会が終わってから体力テストを行っています。写真はシャトルランの一場面ですが、周りにいる児童たちが走っている他の仲間の応援をしていました。一番多くシャトルランをこなした児童には、クラスのみんなが拍手をして、「すごい！」と言っていました。最後まで走る姿や、友達を褒める姿がすばらしかったです。



3年生



6年生

小学校最後の運動会に向けて、ソーラン節のはっぴに飾る一文字を考えました。それぞれ一文字に思いをのせて踊ったソーラン節は、「さすが6年生！」圧巻で6年生らしい踊りとなりました。これから、まだまだ6年生として活躍する場がたくさんあることと思います。応援してくれる存在を忘れずに、さらに成長していきます！



各学年、少ない練習時間の中、本番に向けて一生懸命に練習をしました。4年生は初めてのソーラン節で、大きな声を出しながら堂々と踊ることができました。当日の北北東から吹く風に乗った声は、観客席にまで届く力強い声でした。背中の文字に込めた思いをのせて、最後まで一生懸命に踊る姿に成長を感じた運動会でした。来年度は県旗と校旗と、さらにもう一つも掲げて、5旗を背景に踊る姿も見てみたいと思いました。



4年生

5年生の種目名は「全速力ゴネン 紅白の玉転(ローリングボール)です。」紅白二つの新品のボールがお披露目となった競技です。

実はこの大玉、直径は約1.5mです。子どもたちの背丈よりも大きいので、進行方向に向かってボールの真後ろから押している児童には、前の景色が見えません。声を掛け合って協力しないと、中々思うようには前に転がらない、そんな競技でした。



5年生



全員主役～みんなで輝こう～